

令和元年度 放課後等デイサービス事業 こぐまクラブ 自己評価 結果

内容	はい	いいえ	どちらでもない	未記入	意見	取り組み及び改善目標
1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	16	1	0		○準備が間に合わない時がある ○活動内容によって2部屋を使用しています	必要な広さの部屋を配置しています。活動によって、広い空間が必要な場合はアリーナ棟の使用等の部屋の工夫をしていきます。
2 職員の配置数は適切であるか	17	0	0		○職種の動きが違うため、ミーティングが難しくバタバタすることを反省している	適切に配置しています。子どもたちの安全面の確保のため福祉会内での応援体制を整備していきます。ミーティングの時間を作る工夫をしていきます。
3 事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	5	0			建物内の衛生面に細心の注意を払っていきます。
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	12	3	1	1	○先輩の先生方が1年目でも発言しやすい雰囲気を作ってくださっているので、参加しやすいです	目標設定と振り返りは職員同士できているが、より徹底していきます。
5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17	0	0			保護者に対してセンター評価を実施し、日々の保護者からの要望を聞き、業務改善につなげています。
6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	14	2	0	1		福祉会内に掲示しており、ホームページで公開しています。
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	13	3	0	1		保護者同伴通園を行っており、保護者評価を中心に業務改善につなげています。今後は第三者評価につなげていきたいと考えています。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	16	1	0			常勤職員はほぼ全員が外部研修参加をし内部報告会を行っています。内部研修計画（新人研修、全体園内研修、専門字研修等）は係を作って取り組んでいます。
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	16	0	1		○努力している	担当職員が集まり、アセスメントを行い子どもと保護者のニーズを把握し、課題を分析した上で支援計画を作成しています。
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	8	1		○努力している ○今後、進める予定	発達検査の結果は職員が共有しています。標準化されたアセスメントツールに対しては、実行委員会を作り、今後整備を進めていきます。
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	17	0	0		○努力している	担当職員がチームでプログラムの立案を行っています。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	17	0	0		○努力している（「はい」の意見）	職員がお互い情報交換しながら、子どもたちが楽しめる工夫をして活動が固定化しないように工夫しています。
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	14	2	0	1	○努力している ○子どもの状況に応じて支援 ○新年度、連休明けなど疲れやストレスのかけやすい時期に発散できるものを入れる等の工夫 ○季節での活動	休日やこどもの状況に応じてきめ細やかな対応を心掛けています。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	16	1	0		○努力している ○状況に応じて個別対応することを心がけています	個々の状況に合わせて、必要に応じた個別支援、配慮をした中での集団活動を支援計画に取り入れています。
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	17	0	0		○努力している。バタバタしている ○十分に時間をもてないときがある	日々支援開始前には、支援の内容や役割分担について確認をしています。今後はできるだけ時間を作ることができるよう調整をします。
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	16	0	1		○努力している ○できる日とできない日があり	その日行われた支援の振り返りの時間の確保するように努め、できない職員はノートの活用を行い情報を共有します。
17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	17	0	0		○努力している	今後も日々の記録を徹底し、支援の改善につなげていきます。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	3	1	1	○努力している	年に2回の児童発達支援計画を立てるときに、モニタリングを行い見直しています。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	13	1	1	2	○努力している	行っています。職員に周知できていないことがわかり、ガイドラインの基本活動について職員で共有していきます。
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	16	1	0			日程の調整を行い担当者会議に必要職員が参画しています。
21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	13	3	1		○かたよりあり(人によって) ○大きなトラブル時のみ ○母親を通して行っている	学校との情報共有は必要に応じて行っています。全員できているとはいえない現状なので、少しでも情報共有ができるよう取り組んでいきます。

22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11	2	0	4	○放課後等デイサービスに該当児はいない	必要に応じて医療との連携は行っていきます。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12	4	1		○学年が上がると、行えていない	小学校低学年のこどもはできるだけ情報は得ています。中高生と年齢が上がるとできていません。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	15	1	0	1		要望があれば行います。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	15	1	0	1		福祉会内の児童発達支援センターや診療所と連携し多職種からの助言や研修を行っています。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	10	1		○普通小学校に在籍している児が多い ○(各自にて)ポイントをしぼっての療育の場合	普通小学校に在籍している児が多く、こぐまクラブではポイントをしぼっての療育を行っており、交流等は行っていません。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	10	0	1		福祉会としては、小郡市、大刀洗町、朝倉市、うきは市等の全体会や部会に積極的に参加しています。情報の職員への周知を徹底していき、職員の参加につなげていきます。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	17	0	0		○その日の活動で良かったことなどを、保護者様に伝えるようにしています	同伴通園の強みとして保護者と直接話す機会を多く持ち、状況や課題について共通理解を持つことができています。
29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14	2	0	1		契約のときに説明をしています。
30	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	16	0	1			必要に応じて相談にのるようにしています。担当職員だけで対応が難しい場合は、上司や多職種に助言をもらいながら相談に応じています。
31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	9	0		○より確保が必要	保護者会は作っていませんが、各グループで保護者同士が連携できる機会を作っています。
32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	0	0		○グループでは保護者懇談を実施している	苦情や要望に対して、できるだけ迅速に対応をしています。
33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	15	2	0			福祉会新聞「そら」を発行しています。
34	個人情報の取扱いに十分注意しているか	17	0	0			個人情報に関しては、職員として十分に注意しており、保護者の皆様にも説明をさせていただいています。
35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	17	0	0			同伴通園をしていく中で、保護者との意思の疎通や情報伝達がスムーズにいくように心がけています。
36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	16	1	0			もちつき、夏祭り等の行事に地域の方々に参加していただいています。
37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	16	1	0			マニュアルの整備をし、いつでも確認できるようにしています。
38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15	2	0		○保護者には周知されていない?	火災および地震を想定した避難訓練を毎月行っています。水害、外部侵入者に対する研修、訓練は年に1回行っています。今後は掲示等で保護者への周知に力を入れていきます。
39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	17	0	0			今年度同様、来年度も研修計画に取り入れ、研修機会を確保します。
40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	16	1	0			福祉会として、やむを得ず身体拘束を行う場合の保護者への事前説明、支援計画への記載は徹底して行っています。
41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	17	0	0			医師の指示所に基づいて対応をしています。
42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	15	2	0			ヒヤリハットやアクシデントの内容や対応を毎朝の朝礼で確認していきます。